

令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

長柄町教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法（学校名：長柄町立長柄小学校）

「学習の導入での知識の整理及び学びたいこと、学んだことの確認(KWL チャート)」

- ・ Google Jamboard 上で自分が知っていることを導入で整理し、そこから疑問点を見つける。
⇒ 知識を整理し、全体で共有することで学習課題を自分たちで立てられる。
- ・ 実験や観察で学んだことを整理する。
⇒ 導入からの流れが見えるので、学習課題と照らし合わせて学んだことのまとめが行える。

K What I know 知っていること	W What I want to know 知りたいこと	L What I Learned 学んだこと
文字 元気に大きく成長するには肥料や日光水が必要 植物の発芽には適した温度と水・空気が必要	文字 植物はどこにでも生えるのか 植物が枯れる条件	文字 植物は根から水を吸う 吸った水はその植物全体に行き渡る

2. 小学校の学習における活用方法（学校名：長柄町立日吉小学校）

「総合的な学習の時間におけるオオムラサキ観察日記の作成」

メリット

- ・ 観察日記を、データで蓄積できる。
⇒ 写真だけでなく、動画も保存できるため、児童が後から振り返ることが可能である。
- ・ データの共有ができる。
⇒ 共同編集が可能のため、気軽に友達の観察日記を見ることができ、友達のまとめ方の良い所を自分の観察日記に取り入れることができる。
⇒ グループごとの発表の際に、観察日記のデータを共有することで、スムーズに発表の資料を作成することができる。
⇒ 電子黒板に投影し、各自がまとめた観察日記について、全体で共有できる。



3. 中学校の学習における活用方法（学校名：長柄町立長柄中学校）

「理科実験の結果を表計算ソフトで集計して全体で共有」

実験の結果を班ごとに表計算ソフトに入力してもらうことで、全体での結果共有を円滑に進めることができた。

メリット

- ・ 結果の記入を同時に行うことができるため、結果を全体で共有するのにかかる時間を短縮することができる。
- ・ 自分でグラフを描くときに、表計算ソフトが描画したグラフを見て概形をつかむことができる。
- ・ 実験結果をリアルタイムに共有することで、実験の途中で自分の班の結果の妥当性を考えながら実験を進めたり、修正したりすることができる。
- ・ 結果を保存しておくことができ、別日に振り返ることができる。

